

図書コーナーからのお知らせ



《お陰様で1周年》

● 11月1日に、新たに50冊を配架しました。

お陰様で10月22日で開館1周年を迎え、この「お知らせ」も第6号となりました。
この1年間で多く読まれた本の上位は、次のとおりです。

- ①「82年生まれ、キム・ジヨン」：チョ・ナムジュ著、斎藤真理子訳、筑摩書房
- ②「妻のトリセツ」：黒川伊保子編著、講談社
- ③「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」：ブレイディみかこ著、新潮社

10月21日現在の所蔵冊数は258冊です。この1年間での図書カード発行者数は36人で、延べ143冊の本の貸出を行いました。是非、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

《所蔵図書のご案内》

DVとハラスメント関連の所蔵図書です。

書籍名	著者名	出版社名
暴力を受けていい人はひとりもない	阿部真紀	高文研
家庭モラル・ハラスメント	熊谷早智子	講談社
令和版離婚ハンドブック 90分でわかる！離婚の準備と進め方をケース別に解説	比留田薫監修	主婦の友社
Q&A 離婚相談の法律実務 養育費・面会交流・子ども問題・財産分与・慰謝料	吉岡睦子 榊原富士子	民事法研究会
Q&A DV事件の実務 相談から保護命令・離婚事件まで 第3版	打超さく良	日本加除出版
ここからがセクハラ！ アウトがわからない男、もう我慢しない女	牟田和恵	集英社
モラル・ハラスメント 職場におけるみえない暴力	マリー＝フランス・イルゴエ ンヌ著、大和田敢太訳	白水社
職場のハラスメント 適正な対応と実務 第2版	中川智子	労務行政
上司の「いじり」が許せない	中野円佳	講談社

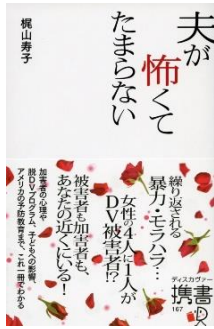
おススメの本

* 11月12日から25日までは、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です！ *



『DV被害の回復にむけて～精神科医からのメッセージ～』：萌文社、野末浩之著

筆者は、日常の精神科臨床に加えて、女性保護施設の嘱託医としてDV被害女性の相談・カウンセリングに長く関わっておられます。その長年の経験をもとに、DV被害者と全国の女性相談員にむけて、改めて「心理教育」について、ブックレットにまとめあげられたものです。



『夫が怖くてたまらない』：ディスカヴァー・トゥエンティワン、梶山 寿子著

繰り返される暴力・モラハラ…女性の4人に1人がDV被害者!? 被害者も加害者も、あなたの近くにいる！
加害者の心理や脱DVプログラム、子どもへの影響、アメリカの予防教育まで、これ一冊でわかります。

〒669-3467 丹波市氷上町本郷300番地 丹波ゆめタウン2F（市民プラザ内）

丹波市男女共同参画センター

TEL 0795-82-8684 FAX 0795-82-8692

開館時間：午前10時～午後6時 ※毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）は休館日です。

